

エプソン PC オフィスでの節電対策のご紹介

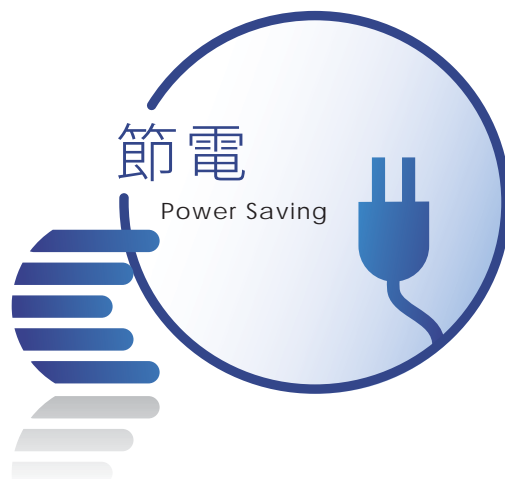
電力不足対策として、企業・家庭に節電が求められています。

古いパソコン環境を見直すことで、従来の作業効率を落とすことなく、節電できるのです。

エプソンでは、お客様の節電をサポートする PC をラインアップしております。

Windows® による節電対策

エプソン PC での節電サポート



電源管理ユーティリティ

「ピークシフト機能」、「電源プラン」、「充電設定」といった節電・省電力に関連する機能をひとつにまとめたエプソンドIRECTオリジナルのソフトウェアです。

ピークシフト機能

あらかじめ設定した時間帯に入ると、自動的に AC アダプター電源からの供給を止め、本体のバッテリーを電源として動作させる機能です。昼間の電力消費の一部を夜間電力に移行させること（ピークシフト）で電力使用の平準化に貢献します。

リアルタイムモニター

設定画面上にて、Windows 標準の電源プランを簡単に変更ができます。また、本体の消費電力をモニタリングすることにより、リアルタイムや日別などでグラフ表示が可能。消費電力の「見える化」によって、消費電力を把握し、節電意識を高めることができます。

充電設定

バッテリーの充電開始・停止設定により、バッテリーの劣化を抑えます。充電開始レベル（10%～30%）および充電停止レベル（60%～80%）を1%単位で設定可能です。

▶対象機種：NA601E / NJ3700E



Endeavor 電源プラン設定ツール

当社製パソコンをご利用のお客様に、Windows 標準の電源プランを簡単に設定できる「Endeavor 電源プラン設定ツール」をご用意しました。スリープモード移行については、Windows 標準の電源プランと比較してより細かい時間指定が可能です。

主な機能

- ・指定した時間に自動的にスリープモードに移行が可能。
- ・1台のパソコンでセットした設定を出力し、他のパソコンでも簡単に同様の設定が可能。複数の当社製パソコンをご利用されているお客様に便利な機能です。
- ・あらかじめ設定した電源プランに簡単に変更が可能。
- ・当社おおすすめの電源プランもご用意。





本設定ツールをご利用可能なパソコン

- ・エプソン製のパソコン
- ・Windows® XP (Windows® XP Professional x64 Edition を除く) / Windows Vista® / Windows® 7 / Windows 8 のいずれかの OS がインストールされたもので、かつマイクロソフト社提供の最新サービスパックがインストールされたパソコン。

※ご利用可能なパソコンの条件を満たしていれば、販売終了したモデルでもデスクトップ/ノート問わずご利用していただくことが可能です。

エコモード搭載のエプソン製ディスプレイ

下記のエプソン製ディスプレイには、簡単にディスプレイの明るさを50%に下げることができる「エコモード」を搭載。より消費電力を抑えることができます。

	17型 エプソン LD1771	19型 エプソン LD1971	21.5型ワイド エプソン LD22W63	23.6型ワイド エプソン LD24W83
				
	エコモード時で 消費電力 約 19% 低減	エコモード時で 消費電力 約 18% 低減	エコモード時で 消費電力 約 20% 低減	エコモード時で 消費電力 約 18% 低減
カタログ掲載最大消費電力※1	24W	24W	30W	35W
通常使用時消費電力※2	16.7W	17.2W	22.5W	22.6W
エコモード時消費電力	13.4W	14W	18.0W	18.4W
削減効果	3.3W	3.2W	4.5W	4.2W

■算出方法、条件について

※1 最大消費電力の数値は、最大輝度で全画面白表示、最大スピーカー出力で測定したものです。

※2 通常消費電力の数値は、最大輝度で全画面白表示、スピーカー出力無しで測定したものです。

簡単にできる「省電力設定への切替機能」搭載パソコン

NA601E/NJ3700E/NJ5700E は、『Fn』キーと『スペース』キーを同時に押すことで Windows の電源プラン設定を簡単に切り替えることが可能です。状況に応じて4つの電源プランをお選びいただけます。

※ 2011年6月14日以前に出荷した NJ3500E/NJ5500E/NY3200S および販売終了モデルの Endeavor NJ3300/NJ3350/NY3000 は当社サポートページに掲載している最新の BIOS に変更することで同様の機能をお使いいただけます。



▶4つの電源プランから選択可能



省電力で環境に配慮して開発された ST160E

ST160E は、当初から国際エネルギープログラム Ver.5.0 に適合することを目標に開発され、消費電力を極力少なくするように設計されています。ノート PC の技術を取り入れ、処理の負荷に応じて電圧を調整しており、省エネルギーに貢献する環境に配慮した PC です。

5 年前のモデルと比べて消費電力を大幅に削減！

(当社の測定条件による ※1)

ST160E

ST110 22.0W → ST160E 11.8W

通常消費電力 約 **46%** 低減

AT991E

AT970 39.0W → AT991E 25.9W

通常消費電力 約 **33%** 低減

NJ3700E

NJ2050 26.1W → NJ3700E 12.8W

通常消費電力 約 **50%** 低減

■通常消費電力の測定方法

※1 通常消費電力の測定方法：カスタマイズ選択で必須なデバイスで消費電力がもっとも大きなものを選択し、OS 起動完了の 15 分後に測定した数値です。(光ディスクドライブ非搭載、ビデオボード非搭載が選べる場合は、その数値となっております。)

LED バックライト採用でオフィスでの節電をサポート

販売中のエプソン製ノートパソコン全機種で CCFL (冷陰極蛍光灯) より低消費電力な LED バックライトを採用。



NJ5900E



NJ3700E



NA601E



NY2300S



PU100S



PT100E

Other

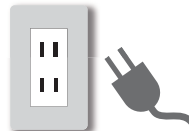
ほかにもできる節電対策、もしものときの備えに

1 ディスプレイの明るさを調整してみましょう
 ディスプレイの明るさを少し下げることによって、消費電力を抑えることができます。



明るさを調整

2 パソコンを使わないときには、電源コードをコンセントから抜いてみましょう
 パソコン本体や周辺機器は、電源を入れていない状態でも微弱ながら電気を消費します。ご使用にならない際には、電源コードをコンセントから抜いていただくことで、節電ができます。



コンセントを抜く

3 消費電力の把握、もしものときの備えに

たくさんの OA 機器が稼動するオフィスでは、パソコンなどの電子機器の消費電力を把握することで、実施している節電対策の効果が目に見えるようになります。この機会に、お使いの OA 機器の消費電力を測定することができるワットモニターを準備してみませんか？



消費電力を測定

不意の停電の際には、無停電電源装置が役立ちます。バッテリーを内蔵していないデスクトップパソコンは、不意の停電が生じた場合、即座に電源 OFF となってしまうため、それまで作業していた内容が失われてしまうことがあります。無停電電源装置があれば、停電中も一定時間、電源を供給することができるので、作業内容を保存した後にシステムを正常にシャットダウンすることができます。



不意の停電に

日常的な消費電力の把握、もしものときの備えとしてワットモニターと無停電電源装置と一緒に用意しておくことをおすすめします

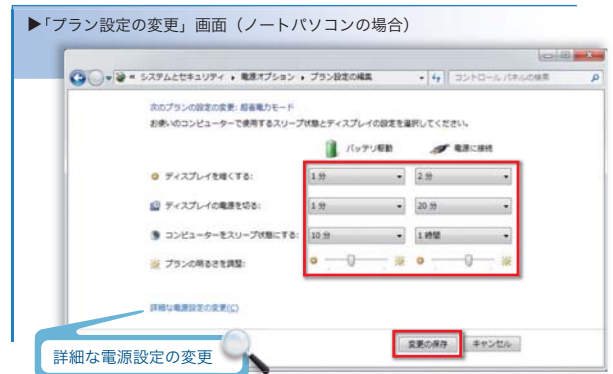
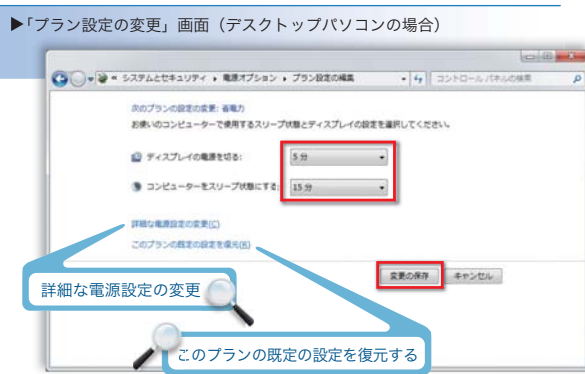
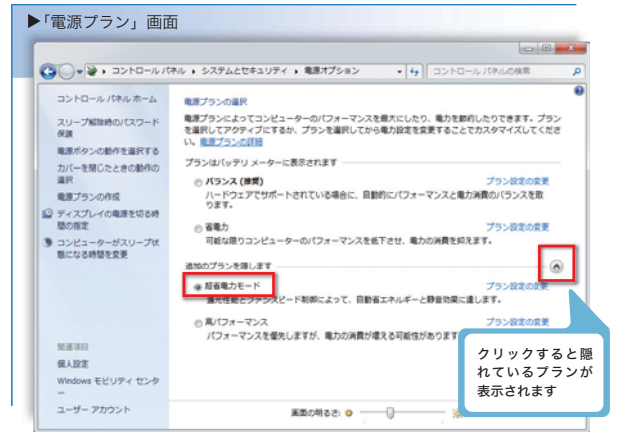
Windows® による節電対策

Windows 8 / Windows 7 / Windows Vista の場合

Windows 標準の電源プランを利用する

※画面デザインや表示される項目は異なる場合があります。

- 1 [スタート]—[コントロール パネル] を選択します。
(Windows 8 の場合は画面左下隅で [右クリック]—[電源オプション] を選択し、手順4に進みます)
- 2 「コントロール パネル」画面が表示されるので、[システムとセキュリティ] (Windows Vista は [システムとメンテナンス]) を選択します。
※Windows 7 で表示方法が「大きいアイコン」/「小さいアイコン」、Windows Vista でクラシック表示の場合は、「電源オプション」をクリックまたはダブルクリックして手順4へ進みます。
- 3 [電源オプション] を選択します。
- 4 Windows 標準で搭載する「電源プラン」が表示されるので、デスクトップパソコンは [省電力]、ノートパソコンは [超省電力モード] ([超省電力モード] が無い場合は [省電力]) を選択します。
- 5 プランの選択後、[プラン設定の変更] をクリックすると設定を微調整することができます。変更を行ったら、[変更の保存] をクリックしてください。なお、ノートパソコンはバッテリーや搭載ディスプレイの設定なども表示されます。



ワンポイント

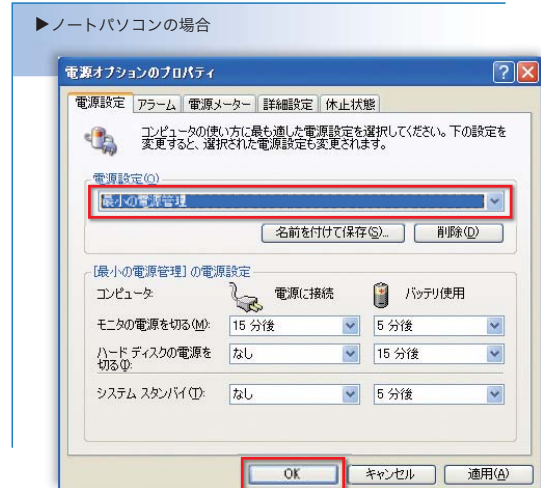
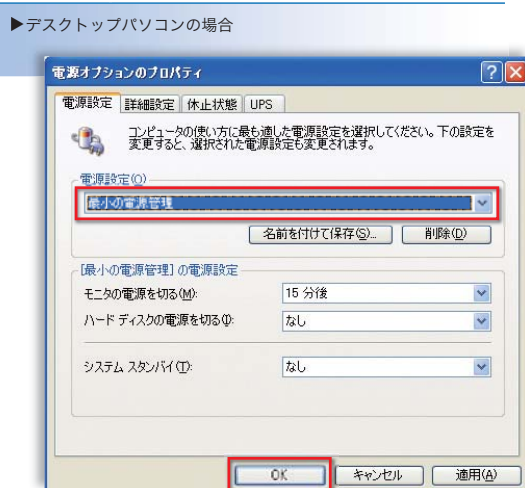
[詳細な電源設定の変更] をクリックすると「電源オプション」画面が表示され、電源プランを詳細にカスタマイズすることが可能です。
[このプランの既定の設定を復元する] をクリックすると、変更した内容がすべて既定の状態に復元されます。
※[このプランの既定の設定を復元する] は表示されない場合もあります。

Windows XP の場合

Windows 標準の電源プランを利用する

※画面デザインや表示される項目は異なる場合があります。

- 1 [スタート]—[コントロール パネル] を選択します。
- 2 「コントロール パネル」画面が表示されるので、[パフォーマンスとメンテナンス] を選択します。
※クラシック表示の場合は、「電源オプション」をダブルクリックして手順4へ進みます。
- 3 [電源オプション] を選択します。
- 4 「電源オプションのプロパティ」画面 - 「電源設定」タブが表示されるので、「電源設定」で [最小の電源管理] を選択し、[OK] をクリックします。



なお、ノートパソコンはバッテリー利用時と AC アダプター使用時ごとの設定が行えます。